

### 第3章 みなとみらい線（横浜～元町・中華街）

～第52回わいわい会に対応～

平成25年12月7日（土）、快晴の中、第52回わいわい会（高松一高同窓の歩き会）を開催する。本日も愛犬セブンを散歩させ、第2作目でお世話になった保険情報の岡田氏への「わいわい道中記／50回記念号」著書の寄贈送付作業があり、忙しい朝を過ごす。家内に無理（韓流ドラマの途中）をお願いして、南林間に送ってもらう。運よく南林間9時35分、大和9時43分と殆ど待ち時間なく横浜に到着できる。横浜には10時10分頃到着。そこから5分位歩き、みなとみらい線の改札口に向かう。目的地の改札口前には、私が一番乗り（10時15分頃到着）でホットする。主幹事としての面目が保持できたからである。

天気の方は、1週間前の天気予報と180度異なり、ウォーキングとしては、穏やかな日和となる。その関係で昨夜は久しぶり枕を高くして熟睡することができる。本日のコースはみなとみらい線（開業平成16年2月1日）の横浜＝元町・中華街間の4.1kmである。このコースは私にとっては初めて。横浜駅改札口前（地下）に10時45分、9名集合。藤岡さんを皮切りに、小川さん、福田さん、藤本さん、寺西さん、宇賀神さん、福西さん、そしてとりはこれまでわいわい会参加第3位ご出席の坂本さんであった。本日も予定していた谷本さんの姿がなかったので、携帯にて確認させて頂く。生憎仕事の関係で、「大宮まで来ている」とのことであった。福家さん、門口さん、臼杵さん、末澤さん、大崎さん、藤田さん、西田さん、溝縁さんからは電話等で事前に欠席の連絡を頂く。後、高田さんや中島さん等が来られるかも知れないと思い、11時まで待つことにする。藤本さんが1階にある改札口前まで親切にも出向いて頂く。感謝感激。誰もいないとお聞きしホットする。案内状の表示が適切であると感じたからである。また、わいわい道中記をご購読頂いた方から、挨拶をするや否や好評を頂き感謝感激となる。



横浜駅

11

新高島～みなとみ

らい～馬車道～日本大通り～元町・中華街に向け出発する。11時20分、横浜市内の地図を確認し、進むことにする。



本日のコース確認



新高島駅

最初の新高島駅には11時24分到着。11時30分、高層ビル工事中の壁に横浜の歴史が刻まれた写真が沢山展示されていた。1904（明治37年）横浜電気鉄道（後の市電）、神奈川・大江橋が開通の写真も展示されていた。また、1961（昭和36年）マリンタワーが開業や1978（昭和53年）横浜スタジアムの完成、そして2004（平成16年）みなとみらい線の開業等々……。横浜が日本でも代表される街を強く痛感する。皆さん写真に釘づけとなる。11時55分、みなとみらい駅に到着。



横浜の歴史展示



みなとみらい駅

12時18分、100年と船に描かれた前で記念写真を撮って頂く。藤本さんからわいわい会の100回をもじってはどうかの提言を頂く。「この辺りは三菱重工の跡地であり、かつては立ち入りができなかった」とのことであった。また、「ここ数十年での日本の土木工業の凄さには感服」とのコメントを寺西さんや福田さんから頂く。12時21分、横浜船エアコンプレッサー（空気圧縮機）前を通過。直ぐ近くに、21の中核を担っている超高層ビル「横浜ランドマークタワー（三菱地所が保有）」があった。このビルは、オフィスのほかホテルやショッピングモールなどからなる複合施設とのこと。



100年へ



横浜港を背景に



横浜ランドマークタワー      横浜船エアコンプレッサー

馬車道駅への路、巻頭言を執筆頂いた福田さんから、わいわい道中記について、改めて温かいコメントを頂く。感無量で言葉なし。「正に母校等を含めた関東桜紫会の歴史書である。誰もまねできない。榎原さんだからできた。年賀状で私の仲間にPRの予定。これまでビニールに入れてあったし写真の整理もできた。文章と写真が融和して写真が生きる」等々。また、関東桜紫会の立ち上げ時、「家内に300数枚の名札を作るのを手伝ってもらった・・・。家内には大感謝」との苦勞話も。



馬車道駅      馬車道駅から少し行った先

歩きながら、色々勉強させて頂く。「私はフコク生命の社長からご教示頂いた“不学不学”という言葉に非常に感銘を受けました」と申し上げると、どういう意味ですかと質問もある。そして、自分なりに咀嚼した言葉で「勉強と実践の調和が成就の原点」と説明させて頂く。そんな会話をしているうちに、馬車道駅に到着。

12時29分だった。この界限のジョナサンで14時まで昼食会とする。生憎、土曜日で昼食時間タイムのため、9名が一堂に会することができず残念。寺西さん、福田さん、福西さん、榎原の4名グループと坂本さん、藤本さん、藤岡さん、小川さん、宇賀神さ

んの5名グループに分かれて昼食となる。我々のグループは、4人とも大きな牡蠣の入ったスパゲッティを注文。誰もアルコールを注文しなかったので私も合わせる。歴史を中心とする話題となる。徳川家康の凄さが今日も話題に上がる。国替えや参勤交代の制度……。また、福田さんから、昭和32～33年頃、相鉄線の二俣川にお住まいとのことで、当時水道施設がなく、井戸から水汲みが大変だったとの苦労話をお伺いする。和気あいあいと、あっという間に1時間半が過ぎ去る。この店を14時過ぎに出、店の前で記念写真を撮る。

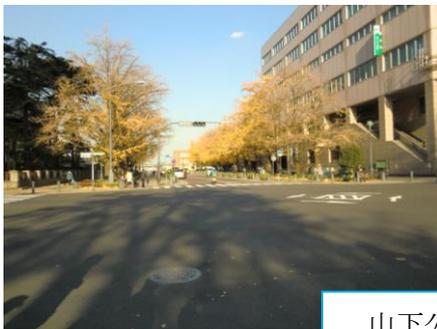


ジョナサン

午後の部は日本大通り駅経由で山下公園に立ち寄り、元町・中華街を目指すコースである。14時22分、神奈川県庁前を通過。14時23分、日本大通り駅前を通過。藤岡さんと小川さんを背景に写真を撮る。直ぐ後に、坂本さん、藤本さん、宇賀神さんを入れて。この近郊で紅葉の銀杏並木を目にする。ここから、粋な街並みを通り、山下公園を目指す。この山下公園で1時間位散策する。アジア系の走る姿が強く印象に残る大道芸に20分位釘づけとなる。また、ミニチュアシュナウザー犬グループの団体に出会う。思わずホットな気分となる。福西さんからこちらが「わいわい会」であれば、あちらは「わんわん会」であるとのじゃじゃれは座布団を数枚上げたい台詞であった。



日本大通り駅



山下公園への路



大道芸

わんわん会

港には氷川丸の姿があった。豪華客船で旅行をされた寺西さんのお話によると、スエズ運河を越えるのに幅の制限を受けるとのことで、最大船幅は 40m 位だろう。船体は 220m 位だろうと。非常にためになるお話をお伺いする。藤岡さんから「若い頃この山下公園に来たことがある。それ以来で懐かしい」と。福田さんから「横浜には 8 年間済んだことがある。しかし、当初の面影は全くなく、素晴らしん街並みに駄々感動。日本の土木の姿に感服」と。……。レインボーブリッジの姿もあった。横浜の港町の凄さを十二分に堪能させて頂く。



氷川丸



山下公園



元町・中華街駅



この山下公園を 15 時 20 分頃後にする。15 時 26 分、元町・中華街駅前で記念写真。しよして、中華街の看板を撮影後、楊賽那（ようさいな）とういモンゴル人の若者から金龍飯店に紹介され、この店で反省会兼忘年会を 2 時間強歓談する。福という看板があった。美味しい中華料理が沢山出て来る。あっという間に過ぎ去る。17 時 37 分この店を後にする。17 時 55 分、福田さんをお送りした後。小川さん、宇賀神さん、樫原の 3 名で 1 時間位、岡田屋モアーズ店で 1 時間位歓談。自宅には 20 時 33 分着。今日も充実した一日であった。なお、万歩計が電池切れのため、万歩計を 1 万歩とする。



金龍飯店

